## 線形代数 II 第 11 回本レポート課題

(提出期限: 12月18日(金)17:00\*)

担当:大矢 浩徳 (OYA Hironori)

学籍番号:

氏名:

問題 1. 以下のℂ上のベクトル空間の間の写像が線形写像であるかどうかを判定し、その判定の理由を述べよ. また、線形写像である場合、全射性、単射性の判定も行い (例えば『全射であるが単射ではない』等)、その判 定の理由を述べよ.

(1) 
$$f_1: \mathbb{C}^3 \to \mathbb{C}[x], \begin{pmatrix} a \\ b \\ c \end{pmatrix} \mapsto (a+b+c) + (b+c)x^3 + ax^5.$$

(2) 
$$f_2 \colon \operatorname{Mat}_{2 \times 2}(\mathbb{C}) \to \mathbb{C}^3$$
,  $\begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix} \mapsto \begin{pmatrix} a + 2b + 3c + 4d \\ a + b + 3c + 3d \\ -b + c + d \end{pmatrix}$ .  
(3)  $f_3 \colon \mathbb{C} \to \mathbb{C}$ ,  $z = x + iy \mapsto \overline{z} = x - iy \ (x, y \in \mathbb{R})$ .

$$(4) \ f_4 \colon \mathbb{C}^2 \to \mathbb{C}, \ \begin{pmatrix} a \\ b \end{pmatrix} \mapsto \begin{cases} a & a \neq 0 \text{ obsets}, \\ b & a = 0 \text{ obsets}. \end{cases}$$

(次のページに問題2があります.)

問題 2.  $\mathbb{K}$  を  $\mathbb{R}$  または  $\mathbb{C}$  とする. V と W を  $\mathbb{K}$  上のベクトル空間とし, $f:V\to W$  を線形写像とする.この とき以下の間に答えよ.

(1)  $U \subset V$  を V の部分空間とする. このとき, W の部分集合

$$f(U) := \{ f(\boldsymbol{u}) \in W \mid \boldsymbol{u} \in U \}$$

はWの部分空間であることを示せ.

(2)  $U' \subset W$  を W の部分空間とする. このとき, V の部分集合

$$f^{-1}(U') := \{ v \in V \mid f(v) \in U' \}$$

はVの部分空間であることを示せ.

(以下質問・感想欄. 質問・要望・感想等あればお願いします. ここは白紙でも減点されません.)